

ふるさと朝日に誇りと愛着をもち、
新しい時代にたくましく生きる子供を育むために



学校	学校運営協議会	地域学校協働活動推進員等数 (赤字は内学校運営協議会委員数)	地域学校協働本部
朝日町立 さみさと小学校	朝日町学校運営協議会 令和4年4月1日 設置	地域学校協働活動推進員 2名 1名 地域コーディネーター 0名 0名	朝日町地域学校協働本部
朝日町立 あさひ野小学校	朝日町学校運営協議会 令和4年4月1日 設置	地域学校協働活動推進員 0名 0名 地域コーディネーター 0名 0名	朝日町地域学校協働本部
朝日町立 朝日中学校	朝日町学校運営協議会 令和4年4月1日 設置	地域学校協働活動推進員 0名 0名 地域コーディネーター 0名 0名	朝日町地域学校協働本部



取組の背景及び目標や目指す姿

背景

子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、これらの課題解決や未来を担う子供たちの豊かな成長のためには社会総掛かりでの教育の実現が不可欠である。
朝日町では、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みである「コミュニティ・スクール」を導入し、学校と地域が一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」を実現する。

目標や目指す姿(学校)

ふるさと朝日に誇りと愛着をもち、新しい時代にたくましく生きる子供の育成【地域とともにある学校】

目標や目指す姿(地域)

学校や地域が抱える課題の解決を目指すとともに、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えるまち



朝日町学校運営協議会の特徴

委員の立場や属性等

- 保護者(PTA会長、連絡協議会会長) 教育委員会が適当と認める者
- 地域住民(公民館連絡協議会会長、地域学校協働活動推進員)
- 対象学校校長、保育園所長会会長
- 学識経験者 など、計 **13** 名で構成
- 教育委員会事務局長 年間平均 **3** 回程度開催

効果的な運営の工夫

多様な立場、多様な意見の委員の参画を強みにできる。
学校運営協議会のメンバーが、地域学校協働活動推進員を兼ねているので、定期的に各校に出向き、学校の様子や実態を捉えやすくなっている。学校をサポートする4部会と常に連絡・調整できるような体制が整っている。



特徴的な取組と成果・効果

取組

学校運営協議会

地域とともにある学校を目指し、ふるさと教育を推進すべきとの多くの委員の意見を踏まえ、地域人材を活用した「ふるさと学習支援部会」を設置。また、部活動に対する教員の負担軽減を推進すべきとの意見も多くあり、部活動を地域に移行する「学校部活動支援部会」の設置等も決定した。



学校運営協議会の様子

地域学校協働活動

「ふるさと学習支援部会」では、地域学校協働活動推進員が運営等を担い、地域人材を活用した授業が子供たちのふるさとへの関心を高めている。また「学校部活動支援部会」では、部活動の指導を地域に移行することで、より専門性が高い指導を受けさせることができるとともに教員の働き方改革にも効果を上げている。



ふるさと学習応援隊による授業

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施」のための工夫等

「ふるさと学習支援部会」と「学校部活動支援部会」では、活動をより推進するために地域学校協働活動推進員に加え、専任の地域コーディネーターを配置している。学校からの要望は「オーダーシート」を活用し、地域学校協働活動推進員と地域コーディネーターが学校と連携しながら効果的に進めている。※CSマイスター派遣事業(文部科学省)を活用し、実施している。

成果・効果

- ◆「ふるさと学習支援部会」を設置することで、特設教科「ふるさと科」の充実を図ることができ、教育目標である「ふるさと朝日に誇りと愛着をもつ子供の育成」につなげることができた。
 - ◆「学校部活動支援部会」を設置することで、部活動の地域移行を決定し、朝日町型部活動コミュニティクラブ設立につながった。この取組により、部活動における教員負担を大幅に縮減することができ、教員の働き方改革に大きくつなげることができた。
- ⇒総じて、地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターの専門性を生かした活動は、子供にとって学びの充実があった。地域学校協働活動推進員等に地域人材を活用することで学校と地域が抱える課題解決に一体的に取り組むことができた。このことにより、教員の働き方改革が大きく進むとともに、学校に対する地域住民の協力、サポートが増え、地域とともにある学校づくりの実現に寄与できた。